

# 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (円コース) 年2回決算型

## 運用報告書(全体版)

第15期(決算日2018年3月20日)

作成対象期間(2017年9月21日～2018年3月20日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	2010年10月28日から2020年9月23日までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託である、ノムラ・カレンシー・ファンドグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国のインフラ関連企業の株式および米国の金融商品取引所に上場されているMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状態においては、ノムラ・カレンシー・ファンドークラスグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	ノムラ・カレンシー・ファンドークラスJPY受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・カレンシー・ファンドークラスグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY	世界各国のインフラ関連企業の株式および米国の金融商品取引所に上場されているMLP等を主要投資対象とします。なお、カナダの金融商品取引所に上場されているインカム・トラストにも投資を行います。
主な投資制限	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
	野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
分配方針	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		債 組 入 比 率	券 率	債 先 物 比 率	券 率	投 証 組 入 比 率	資 信 託 券 率	純 資 産 額
		税 分 配 金	騰 落 率							
11期(2016年3月22日)	円 14,618	円 10	% 1.7	% 0.0	% -	% -	% 98.6	% 98.6	百万円 2,262	
12期(2016年9月20日)	15,250	10	4.4	0.0	-	-	98.7	98.7	2,436	
13期(2017年3月21日)	15,338	10	0.6	0.0	-	-	98.1	98.1	3,406	
14期(2017年9月20日)	15,221	10	△ 0.7	0.0	-	-	98.6	98.6	2,866	
15期(2018年3月20日)	13,453	10	△11.5	0.0	-	-	99.0	99.0	2,265	

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	券 率	債 先 物 比 率	券 率	投 証 組 入 比 率	資 信 託 券 率
		騰 落 率	率						
(期首) 2017年9月20日	円 15,221	% -	% -	% 0.0	% -	% -	% 98.6	% 98.6	% 98.6
9月末	15,067	△ 1.0	0.0	-	-	98.7	98.7	98.7	
10月末	14,861	△ 2.4	0.0	-	-	98.8	98.8	98.8	
11月末	14,678	△ 3.6	0.0	-	-	99.0	99.0	99.0	
12月末	14,919	△ 2.0	0.0	-	-	99.2	99.2	99.2	
2018年1月末	14,576	△ 4.2	0.0	-	-	99.3	99.3	99.3	
2月末	13,853	△ 9.0	0.0	-	-	99.2	99.2	99.2	
(期末) 2018年3月20日	13,463	△11.5	0.0	-	-	99.0	99.0	99.0	

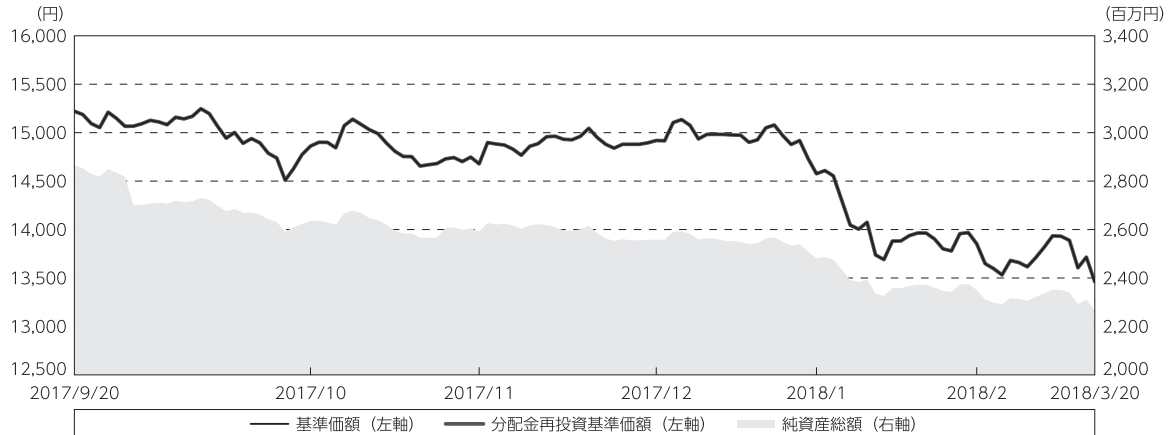
\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期 首：15,221円

期 末：13,453円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：△ 11.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2017年9月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している世界各国のインフラ関連企業の株式、および、米国の金融商品取引所に上場されているMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）等からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している世界各国のインフラ関連企業の株式、および、米国の金融商品取引所に上場されているMLP等からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）

## ○投資環境

インフラ関連株式市場は、当作成期首から2017年11月下旬にかけては、米税制改革の先行き不透明感が広がったことや、2017年第3四半期の決算で複数のMLPが減配発表を行なったことなどから、軟調な展開となりました。その後は、底堅い米国の経済指標が発表されたことや、米税制改革法案成立の追い風を受ける企業業績への期待が高まったことなどから、上昇しました。しかしながら、1月に入ると、米雇用統計が市場予想を上回ったことなどを受け長期金利が上昇したことなどから大幅な下落となり、当作成期末にかけても軟調な動きとなりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### [野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型]

[ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY] および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY] 受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

### [ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY]

世界各国のインフラ関連企業の株式、および、米国の金融商品取引所に上場されているMLP等を中心に投資するとともに、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

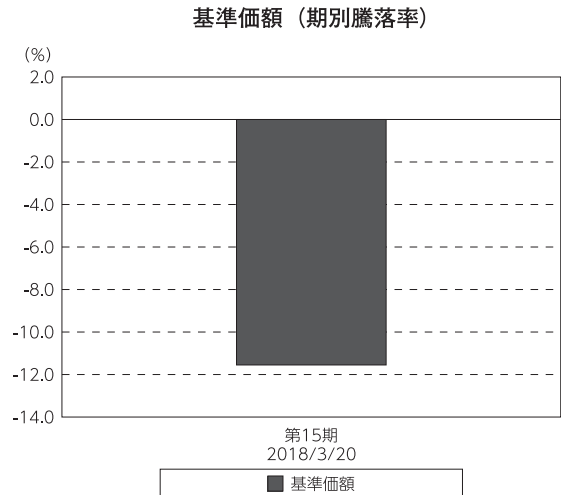
### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## ◎分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案して決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第15期
	2017年9月21日～ 2018年3月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.074%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,344

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### [野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型]

[ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY] 受益証券および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY] 受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持します。

### [ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY]

世界各国のインフラ関連企業の株式、および、米国の金融商品取引所に上場されているMLP等を主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンの最大化を目指します。

なお、米ドル建以外の資産に投資を行なった場合は、原則として当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行ないます。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用し、組入資産について、原則として米ドルを売り、円を買う為替取引を行ないます。

世界的に運輸・輸送やパイプライン、公益事業などに関するインフラ設備は需要増が続いております。今後も旺盛なインフラ需要増を背景に、中長期的なインフラ関連企業の収益成長が期待出来るものと考えられます。MLPセクターについては、引き続き原油市場の動向には注視しつつ、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）が良好な銘柄や、安定的なキャッシュフローを生み出せると考えられる銘柄に投資を行なってまいります。また、有料道路、通信、電力、水道などへの投資を長期的なテーマとして考えております。

なお、当ファンドは証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

## [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

### ※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

## ○1万口当たりの費用明細

(2017年9月21日～2018年3月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 65	% 0.445	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(24)	(0.161)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(39)	(0.268)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	65	0.447	
期中の平均基準価額は、14,659円です。			

\*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年9月21日～2018年3月20日)

## 投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスJPY	口 16,146	千円 151,790	口 36,347	千円 347,241

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。



## ○利害関係人との取引状況等

(2017年9月21日～2018年3月20日)

## 利害関係人との取引状況

＜野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型＞

該当事項はございません。

＜野村マネー マザーファンド＞

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 13,762	百万円 902	% 6.6	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2018年3月20日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
ノムラ・カレンシー・ファンドグローバル・ インフラ・ストック・ファンドークラスJPY	口 285,440	口 265,239	千円 2,243,126	% 99.0
合 計	285,440	265,239	2,243,126	99.0

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 984	千口 984	千円 1,004

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2018年3月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2,243,126	98.3
野村マネー マザーファンド	1,004	0.0
コール・ローン等、その他	38,778	1.7
投資信託財産総額	2,282,908	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年3月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,282,908,978
コール・ローン等	37,377,796
投資信託受益証券(評価額)	2,243,126,223
野村マネー マザーファンド(評価額)	1,004,626
未収入金	1,400,333
(B) 負債	17,491,349
未払金	508,488
未払収益分配金	1,683,945
未払解約金	3,898,553
未払信託報酬	11,359,301
未払利息	67
その他未払費用	40,995
(C) 純資産総額(A-B)	2,265,417,629
元本	1,683,945,736
次期繰越損益金	581,471,893
(D) 受益権総口数	1,683,945,736口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,453円

(注) 期首元本額は1,883,009,643円、期中追加設定元本額は59,656,975円、期中一部解約元本額は258,720,882円、1口当たり純資産額は1.3453円です。

## ○損益の状況 (2017年9月21日～2018年3月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	93,104,353
受取配当金	93,111,912
支払利息	△ 7,559
(B) 有価証券売買損益	△ 375,893,869
売買益	11,905,676
売買損	△ 387,799,545
(C) 信託報酬等	△ 11,400,296
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 294,189,812
(E) 前期繰越損益金	57,781,997
(F) 追加信託差損益金	819,563,653
(配当等相当額)	( 1,042,943,421)
(売買損益相当額)	(△ 223,379,768)
(G) 計(D+E+F)	583,155,838
(H) 収益分配金	△ 1,683,945
次期繰越損益金(G+H)	581,471,893
追加信託差損益金	819,563,653
(配当等相当額)	( 1,042,943,428)
(売買損益相当額)	(△ 223,379,775)
分配準備積立金	530,573,451
繰越損益金	△ 768,665,211

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2017年9月21日～2018年3月20日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2017年9月21日～ 2018年3月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	81,705,837円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,042,943,428円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	450,551,559円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,575,200,824円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	9,354円
g. 分配金	1,683,945円
h. 分配金(1万円当たり)	10円

## ○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	10円
----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2018年3月20日現在）

## ＜野村マネー マザーファンド＞

下記は、野村マネー マザーファンド全体(17,311,913千円)の内容です。

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	730,000 ( 730,000)	730,128 ( 730,128)	4.1 ( 4.1)	— (—)	— (—)	— (—)	4.1 ( 4.1)
特殊債券 (除く金融債)	2,778,000 (2,778,000)	2,782,070 (2,782,070)	15.7 (15.7)	— (—)	— (—)	— (—)	15.7 (15.7)
金融債券	2,190,000 (2,190,000)	2,191,052 (2,191,052)	12.4 (12.4)	— (—)	— (—)	— (—)	12.4 (12.4)
普通社債券 (含む投資法人債券)	2,709,000 (2,709,000)	2,718,750 (2,718,750)	15.4 (15.4)	— (—)	— (—)	— (—)	15.4 (15.4)
合 計	8,407,000 (8,407,000)	8,422,001 (8,422,001)	47.7 (47.7)	— (—)	— (—)	— (—)	47.7 (47.7)

\*（ ）内は非上場債で内書きです。

\*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

## (B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
<b>地方債証券</b>		%	千円	千円	
北海道	公募平成19年度第16回	1.58	600,000	600,082	2018/3/23
京都府	公募平成24年度第9回	0.14	30,000	30,001	2018/3/22
埼玉県	公募(5年)平成25年度第2回	0.26	100,000	100,045	2018/5/15
小	計		730,000	730,128	
<b>特殊債券(除く金融債)</b>					
公営企業債券	政府保証第885回	1.7	33,000	33,096	2018/5/22
日本高速道路保有・債務返済機構債券	政府保証債第56回	1.4	25,000	25,030	2018/4/20
日本政策投資銀行社債	財投機関債第35回	0.265	100,000	100,068	2018/6/20
日本政策投資銀行債券	財投機関債第51回	1.84	100,000	100,457	2018/6/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券	財投機関債第40回	1.69	500,000	502,116	2018/6/20
地方公共団体金融機構債券	F39回	0.808	100,000	100,351	2018/8/28
公営企業債券	第30回財投機関債	1.97	100,000	100,474	2018/6/20
日本政策金融公庫社債	第54回財投機関債	0.009	1,470,000	1,470,082	2018/5/11
東日本高速道路	第21回	0.58	100,000	100,141	2018/6/20
東日本高速道路	第22回	0.401	250,000	250,252	2018/6/20
小	計		2,778,000	2,782,070	
<b>金融債券</b>					
商工債券	利付第754回い号	0.2	100,000	100,003	2018/3/27
商工債券	利付第756回い号	0.3	400,000	400,218	2018/5/25
商工債券	利付第758回い号	0.4	100,000	100,136	2018/7/27
農林債券	利付第755回い号	0.3	750,000	750,269	2018/4/27
農林債券	利付第756回い号	0.3	590,000	590,316	2018/5/25
しんきん中金債券	利付第281回	0.25	100,000	100,025	2018/4/27
しんきん中金債券	利付第282回	0.3	50,000	50,027	2018/5/25
商工債券	利付(3年)第186回	0.16	100,000	100,053	2018/7/27
小	計		2,190,000	2,191,052	
<b>普通社債券(含む投資法人債券)</b>					
関西電力	第448回	2.16	100,000	100,531	2018/6/20
関西電力	第469回	1.7	300,000	303,011	2018/10/25
中国電力	第354回	1.905	100,000	100,326	2018/5/25
九州電力	第343回	2.825	100,000	100,497	2018/5/25
北海道電力	第296回	2.027	100,000	100,525	2018/6/25
北海道電力	第315回	0.82	509,000	509,406	2018/4/25
三菱商事	第69回担保提供制限等財務上特約無	1.99	200,000	200,665	2018/5/22
日産フィナンシャルサービス	第34回社債間限定同順位特約付	0.165	100,000	100,039	2018/6/20
ホンダファイナンス	第25回社債間限定同順位特約付	0.554	100,000	100,133	2018/6/20
日立キャピタル	第46回社債間限定同順位特約付	0.447	200,000	200,210	2018/6/20
三井住友ファイナンス&リース	第7回社債間限定同順位特約付	0.442	300,000	300,498	2018/8/6
京浜急行電鉄	第36回社債間限定同順位特約付	0.453	100,000	100,099	2018/6/12
N T T ドコモ	第15回社債間限定同順位特約付	1.96	200,000	200,932	2018/6/20
N T T ドコモ	第17回社債間限定同順位特約付	1.77	200,000	201,756	2018/9/20
電源開発	第36回社債間限定同順位特約付	0.717	100,000	100,116	2018/5/18
小	計		2,709,000	2,718,750	
合	計		8,407,000	8,422,001	

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 5,099,997	% 28.9

\*比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

ノムラ・カレンシー・ファンドー  
 グローバル・インフラ・ストック・ファンドー  
 クラスJPY、クラスUSD、クラスAUD、クラスBRL、  
 通貨セレクトクラス

2017年6月30日決算

(計算期間:2016年7月1日～2017年6月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
投 資 対 象	世界各国のインフラ関連企業の株式、および米国の金融商品取引所に上場されているMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)等
運 用 方 針	世界各国のインフラ関連企業の株式、および米国の金融商品取引所に上場されているMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)等を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。なお、カナダの金融商品取引所に上場されているインカム・トラストにも投資を行います。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	リーフ・アメリカ・エル・エル・シー ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

\*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

## 運用計算書

2017年6月30日に終了する計測期間  
(米ドル)

<b>収益</b>		
銀行口座利息		747,064
受取配当金等		170,754,623
雑収益		1,629,868
		<hr/>
収益合計		173,131,555
		<hr/>
<b>費用</b>		
投資顧問報酬		41,500,674
管理費用		3,281,130
保管費用		1,408,172
その他税		6,619,698
当座借越利息		3,702
取引銀行報酬		316,951
銀行手数料		44,580
受託報酬		938,565
法務報酬		5,598
海外登記手数料		196
立替費用		234,344
専門家報酬		119,819
雑費用		2,518,354
		<hr/>
費用合計		56,991,783
		<hr/>
<b>純投資損益</b>		116,139,772
		<hr/>
投資有価証券売買に係る損益		328,685,844
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益		193,041,533
		<hr/>
<b>当期実現純損益</b>		521,727,377
		<hr/>
投資有価証券評価差損益		(499,544,152)
外国為替先渡し契約に係る評価差損益		(120,474,382)
		<hr/>
<b>当期評価差損益</b>		(620,018,534)
		<hr/>
<b>運用の結果による純資産の増減額</b>		17,848,615
		<hr/>

	期末1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class JPY Units (in JPY)	10,080	624,599	6,296,228,413
Class USD Units (in JPY)	7,547	45,944,474	346,750,081,520
Class AUD Units (in JPY)	6,715	2,259,545	15,173,124,262
Class BRL Units (in JPY)	4,618	11,169,860	51,584,128,087
Currency Select Class Units (in JPY)	7,114	1,863,738	13,259,058,545



## 組入資産明細

2017年6月30日現在

(米ドル)

	数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
		<b>オーストラリア</b>		
普通株	13,649,749	TRANSURBAN GROUP	124,142,720	3.21
	11,994,640	SYDNEY AIRPORT	65,269,711	1.69
			<u>189,412,431</u>	<u>4.90</u>
		オーストラリア計	<u>189,412,431</u>	<u>4.90</u>
		<b>カナダ</b>		
普通株	5,632,669	TRANSCANADA CORP (CAD)	268,030,380	6.93
	4,170,118	ENBRIDGE INC (CAD)	165,822,530	4.29
	4,450,899	PEMBINA PIPELINE CORP	147,147,097	3.81
	2,322,180	FORTIS INC	81,472,491	2.11
	2,146,700	INTER PIPELINE LTD	41,970,666	1.09
			<u>704,443,164</u>	<u>18.23</u>
		カナダ計	<u>704,443,164</u>	<u>18.23</u>
		<b>イタリア</b>		
普通株	13,796,400	SNAM SPA	60,080,868	1.55
	919,564	ATLANTIA SPA	25,857,392	0.67
			<u>85,938,260</u>	<u>2.22</u>
		イタリア計	<u>85,938,260</u>	<u>2.22</u>
		<b>スペイン</b>		
普通株	8,990,309	FERROVIAL SA	199,398,194	5.16
			<u>199,398,194</u>	<u>5.16</u>
		スペイン計	<u>199,398,194</u>	<u>5.16</u>
		<b>イギリス</b>		
普通株	25,978,652	NATIONAL GRID PLC	321,654,477	8.32
	6,195,305	SEVERN TRENT PLC	175,850,952	4.55
	15,481,956	UNITED UTILITIES GROUP PLC	174,711,945	4.52
	1,891,500	PENNON GROUP PLC	20,311,907	0.53
			<u>692,529,281</u>	<u>17.92</u>
		イギリス計	<u>692,529,281</u>	<u>17.92</u>

	数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
		アメリカ		
合資会社				
	8,604,988	ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS LP	233,023,075	6.02
	3,929,178	MPLX LP	131,234,545	3.40
	1,503,400	MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS LP	107,147,318	2.77
	4,613,002	ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	94,059,111	2.43
	2,240,800	WILLIAMS PARTNERS LP	89,878,488	2.33
	977,900	BUCKEYE PARTNERS LP	62,517,147	1.62
	983,300	SPECTRA ENERGY PARTNERS LP	42,183,570	1.09
	1,243,100	ANTERO MIDSTREAM PARTNER LP	41,246,058	1.07
	2,366,277	ENBRIDGE ENERGY PARTNERS LP	37,860,432	0.98
	1,799,317	ENERGY TRANSFER EQUITY LP	32,315,733	0.84
	969,700	ANTERO RESOURCES MIDSTREAM LP	21,314,006	0.55
	277,700	EQT MIDTREAM PARTNERS LP	20,724,751	0.54
	361,400	TC PIPELINES LP	19,877,000	0.51
			933,381,234	24.15
普通株				
	2,122,020	SEMPRA ENERGY	239,257,755	6.20
	2,050,195	CROWN CASTLE INTL CORP	205,388,535	5.31
	2,872,703	EVERSOURCE ENERGY	174,401,799	4.51
	2,340,599	PG&E CORP	155,345,556	4.02
	4,394,850	WILLIAMS COS INC	133,076,058	3.44
	987,560	CONSOLIDATED EDISON INC	79,814,599	2.07
	3,383,905	KINDER MORGAN INC	64,835,620	1.68
	1,219,257	NISOURCE INC	30,920,358	0.80
			1,083,040,280	28.03
		アメリカ計	2,016,421,514	52.18
		投資有価証券合計	3,888,142,844	100.61

## 外国為替先渡し契約

2017年6月30日現在

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
BRL	353,385,014	USD	105,600,000	August 02,2017	596,388
BRL	392,460,334	USD	117,400,000	August 02,2017	538,986
BRL	120,779,516	USD	36,006,488	August 02,2017	289,189
BRL	273,968,325	USD	82,200,000	August 02,2017	130,731
AUD	68,844	USD	52,174	July 10,2017	656
AUD	68,853	USD	52,174	July 20,2017	656
AUD	6,096	USD	4,558	July 10,2017	120
AUD	4,160	USD	3,150	July 10,2017	43
AUD	4,161	USD	3,150	July 20,2017	43
AUD	608	USD	448	July 10,2017	18
AUD	24,908	USD	19,103	July 10,2017	11
AUD	24,911	USD	19,103	July 20,2017	11
AUD	23,171	USD	17,770	July 10,2017	11
AUD	23,173	USD	17,770	July 20,2017	10
AUD	596	USD	450	July 10,2017	7
AUD	596	USD	450	July 20,2017	7
JPY	99,925	USD	888	July 20,2017	4
JPY	99,925	USD	888	July 20,2017	4
JPY	99,966	USD	888	July 10,2017	4
JPY	99,966	USD	888	July 10,2017	4
AUD	592	USD	450	July 10,2017	4
AUD	592	USD	450	July 20,2017	4
JPY	49,927	USD	448	July 10,2017	(3)
JPY	49,984	USD	449	July 20,2017	(3)
JPY	49,990	USD	449	July 10,2017	(3)
JPY	49,922	USD	450	July 10,2017	(4)
JPY	49,922	USD	450	July 10,2017	(4)
JPY	149,820	USD	1,343	July 20,2017	(5)
JPY	149,820	USD	1,343	July 20,2017	(5)
JPY	149,882	USD	1,343	July 10,2017	(5)
JPY	149,882	USD	1,343	July 10,2017	(5)
JPY	99,968	USD	898	July 20,2017	(6)
JPY	99,979	USD	898	July 10,2017	(6)
JPY	99,877	USD	901	July 20,2017	(9)
JPY	99,917	USD	901	July 10,2017	(9)
JPY	199,876	USD	1,797	July 10,2017	(13)
JPY	199,783	USD	1,797	July 20,2017	(13)
JPY	249,845	USD	2,246	July 10,2017	(16)
JPY	249,728	USD	2,246	July 20,2017	(16)
JPY	99,895	USD	909	July 10,2017	(18)
JPY	549,309	USD	4,949	July 20,2017	(43)
JPY	549,535	USD	4,949	July 10,2017	(44)
BRL	113,420	USD	34,154	August 02,2017	(70)
JPY	399,544	USD	3,645	July 10,2017	(79)
JPY	1,647,926	USD	14,848	July 20,2017	(130)
JPY	1,648,602	USD	14,848	July 10,2017	(131)

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
JPY	3,044,839	USD	27,674	July 20,2017	(479)
JPY	3,046,125	USD	27,674	July 10,2017	(480)
JPY	7,487,308	USD	68,051	July 20,2017	(1,178)
JPY	7,490,472	USD	68,051	July 10,2017	(1,181)
BRL	391,534,817	USD	117,700,000	August 02,2017	(39,143)
MXN	229,000,000	USD	12,132,450	July 21,2017	469,473
ZAR	222,400,000	USD	16,589,091	July 21,2017	357,185
TRY	41,308,000	USD	11,384,632	July 21,2017	267,089
BRL	81,208,000	USD	24,138,515	August 02,2017	265,452
MXN	287,000,000	USD	15,599,436	August 24,2017	110,994
TRY	51,108,000	USD	14,212,576	August 24,2017	54,640
USD	938,666	ZAR	12,100,000	July 21,2017	16,679
USD	1,444,442	ZAR	18,800,000	July 21,2017	11,934
USD	1,107,174	MXN	20,000,000	July 21,2017	6,570
USD	1,179,916	ZAR	15,400,000	July 21,2017	6,478
USD	942,376	INR	61,000,000	July 21,2017	3,639
MXN	23,000,000	USD	1,255,501	August 24,2017	3,522
USD	990,099	BRL	3,300,000	August 02,2017	(1,590)
USD	1,041,144	TRY	3,700,000	July 21,2017	(2,512)
INR	59,000,000	USD	909,173	August 24,2017	(5,223)
INR	588,000,000	USD	9,111,334	July 21,2017	(62,525)
INR	716,000,000	USD	11,038,480	August 24,2017	(68,497)
ZAR	100,900,000	USD	7,740,935	August 24,2017	(96,617)
AUD	86,436,144	USD	64,008,903	July 10,2017	2,321,801
AUD	91,831,228	USD	69,266,275	July 20,2017	1,194,902
USD	161,305	JPY	17,630,708	July 10,2017	3,907
USD	87,144	JPY	9,571,034	July 10,2017	1,700
USD	83,324	JPY	9,151,466	July 10,2017	1,625
USD	275,448	BRL	911,319	August 02,2017	1,586
USD	39,974	JPY	4,395,242	July 10,2017	736
USD	40,315	JPY	4,445,205	July 10,2017	631
USD	261,552	BRL	868,562	August 02,2017	539
USD	551,603	BRL	1,834,356	August 02,2017	358
USD	16,406	JPY	1,797,948	July 10,2017	356
USD	16,353	JPY	1,798,054	July 10,2017	301
USD	15,461	JPY	1,698,199	July 10,2017	301
USD	40,872	BRL	135,228	August 02,2017	235
USD	3,179	JPY	349,673	July 10,2017	58
USD	3,179	JPY	349,531	July 20,2017	58
USD	7,169	JPY	799,515	July 10,2017	32
USD	7,169	JPY	799,181	July 20,2017	32
USD	6,273	JPY	699,575	July 10,2017	28
USD	6,273	JPY	699,284	July 20,2017	28
USD	9,398	JPY	1,049,838	July 10,2017	26
USD	9,398	JPY	1,049,411	July 20,2017	26
USD	1,358	JPY	149,838	July 10,2017	21
USD	2,691	JPY	299,562	July 10,2017	17
USD	21,491	BRL	71,468	August 02,2017	14

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	455	JPY	49,949	July 10,2017	10
USD	455	JPY	49,949	July 10,2017	10
USD	455	JPY	49,929	July 20,2017	10
USD	455	JPY	49,929	July 20,2017	10
USD	901	JPY	99,917	July 10,2017	9
USD	901	JPY	99,877	July 20,2017	9
USD	454	JPY	49,954	July 10,2017	8
USD	454	JPY	49,934	July 20,2017	8
USD	901	BRL	3,004	August 02,2017	(1)
USD	455	AUD	600	July 20,2017	(5)
USD	455	AUD	600	July 10,2017	(5)
USD	454	AUD	602	July 20,2017	(8)
USD	454	AUD	602	July 10,2017	(8)
USD	11,592	JPY	1,299,974	July 10,2017	(13)
USD	11,592	JPY	1,299,441	July 20,2017	(13)
USD	1,793	AUD	2,355	July 20,2017	(15)
USD	1,793	AUD	2,355	July 10,2017	(15)
USD	167,664	BRL	557,986	August 02,2017	(17)
USD	2,229	AUD	2,938	July 20,2017	(25)
USD	2,229	AUD	2,938	July 10,2017	(25)
USD	4,087	AUD	5,415	July 10,2017	(68)
USD	77,135	JPY	8,649,832	July 10,2017	(86)
USD	9,903	BRL	33,243	August 02,2017	(86)
USD	77,135	JPY	8,646,284	July 20,2017	(89)
USD	952,476	BRL	3,169,839	August 02,2017	(98)
USD	15,300	BRL	51,250	August 02,2017	(100)
USD	13,431	AUD	17,669	July 20,2017	(126)
USD	13,431	AUD	17,667	July 10,2017	(126)
USD	15,729	AUD	20,690	July 20,2017	(147)
USD	15,729	AUD	20,687	July 10,2017	(147)
USD	4,501	AUD	6,090	July 10,2017	(173)
USD	134,476	BRL	448,074	August 02,2017	(176)
USD	9,995	AUD	13,260	July 20,2017	(179)
USD	9,995	AUD	13,258	July 10,2017	(179)
USD	15,425	AUD	20,356	July 20,2017	(194)
USD	15,425	AUD	20,354	July 10,2017	(194)
USD	27,760	BRL	93,261	August 02,2017	(266)
USD	21,939	AUD	28,976	July 20,2017	(293)
USD	21,939	AUD	28,972	July 10,2017	(294)
USD	56,805	AUD	74,689	July 10,2017	(511)
USD	56,805	AUD	74,699	July 20,2017	(511)
USD	37,602	AUD	49,938	July 10,2017	(719)
USD	65,549	AUD	86,402	July 20,2017	(746)
USD	65,549	AUD	86,391	July 10,2017	(747)
USD	40,321	AUD	53,547	July 10,2017	(771)
USD	83,725	AUD	110,142	July 20,2017	(785)
USD	83,725	AUD	110,128	July 10,2017	(786)
USD	88,532	AUD	116,458	July 20,2017	(825)

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	88,532	AUD	116,443	July 10,2017	(826)
USD	580,674	BRL	1,935,154	August 02,2017	(863)
USD	51,685	AUD	68,542	July 10,2017	(913)
USD	56,318	AUD	74,616	July 10,2017	(941)
USD	66,859	AUD	88,664	July 10,2017	(1,181)
USD	93,131	AUD	123,001	July 20,2017	(1,246)
USD	93,131	AUD	122,985	July 10,2017	(1,246)
USD	78,145	AUD	103,505	July 10,2017	(1,284)
USD	163,612	AUD	214,968	July 20,2017	(1,330)
USD	163,612	AUD	214,939	July 10,2017	(1,331)
USD	85,052	AUD	112,790	July 10,2017	(1,503)
USD	37,682	AUD	51,080	July 10,2017	(1,516)
USD	1,331,315	BRL	4,435,941	August 02,2017	(1,738)
USD	148,998	AUD	196,438	July 10,2017	(1,748)
USD	148,998	AUD	196,466	July 20,2017	(1,749)
USD	152,608	AUD	202,080	July 20,2017	(2,446)
USD	152,608	AUD	202,053	July 10,2017	(2,447)
USD	388,820	BRL	1,302,355	August 02,2017	(2,553)
USD	211,061	AUD	278,821	July 20,2017	(2,875)
USD	211,061	AUD	278,784	July 10,2017	(2,877)
USD	150,871	AUD	201,782	July 10,2017	(3,976)
USD	471,296	AUD	625,003	July 10,2017	(8,328)
USD	1,004,750	BRL	3,375,462	August 02,2017	(9,616)
USD	1,518,879	BRL	5,098,378	August 02,2017	(13,244)
JPY	3,042,697,092	USD	27,429,075	July 10,2017	(265,440)
JPY	3,051,924,243	USD	27,753,191	July 20,2017	(494,636)
USD	311,486,325	EUR	276,476,887	July 07,2017	(4,154,305)
USD	799,465,753	GBP	618,583,328	July 07,2017	(5,413,683)
USD	200,532,836	AUD	269,530,846	July 07,2017	(6,312,118)
USD	723,278,293	CAD	976,319,374	July 07,2017	(28,337,476)
					<b>(38,675,114)</b>

# 野村マネー マザーファンド

## 運用報告書

第15期（決算日2017年8月21日）

作成対象期間（2016年8月20日～2017年8月21日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

**野村アセットマネジメント**

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	中率			
11期(2013年8月19日)	円 10,191		% 0.1	% 80.9	% —	百万円 5,297
12期(2014年8月19日)	10,199		0.1	59.7	—	8,648
13期(2015年8月19日)	10,206		0.1	44.7	—	22,034
14期(2016年8月19日)	10,211		0.0	68.6	—	19,722
15期(2017年8月21日)	10,208		△0.0	64.0	—	17,754

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2016年8月19日	円 10,211		% —	% 68.6	% —
8月末	10,211		0.0	66.8	—
9月末	10,210		△0.0	55.4	—
10月末	10,210		△0.0	67.1	—
11月末	10,210		△0.0	81.1	—
12月末	10,210		△0.0	54.1	—
2017年1月末	10,209		△0.0	49.7	—
2月末	10,209		△0.0	48.6	—
3月末	10,209		△0.0	29.2	—
4月末	10,208		△0.0	75.0	—
5月末	10,208		△0.0	73.1	—
6月末	10,208		△0.0	65.4	—
7月末	10,208		△0.0	60.1	—
(期末) 2017年8月21日	10,208		△0.0	64.0	—

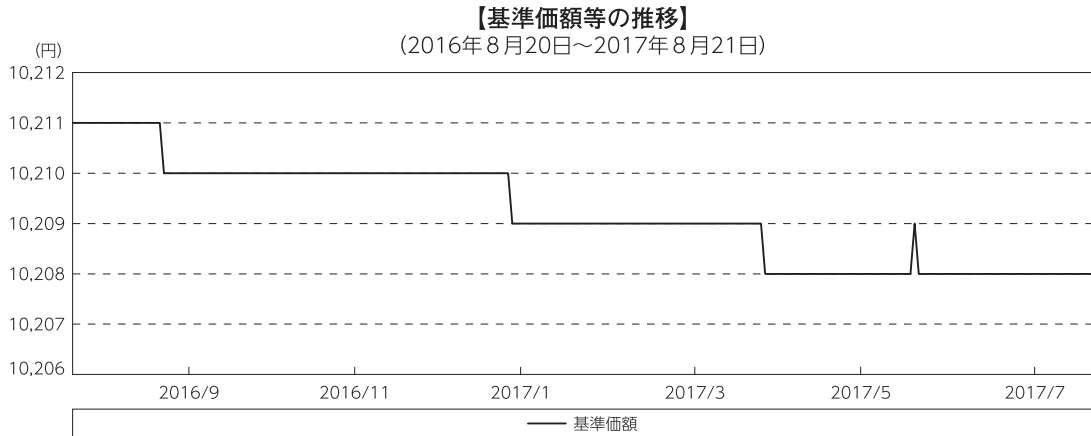
\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。



## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

## ○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

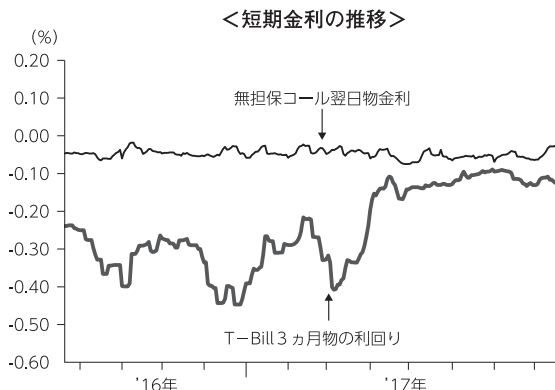
このような中、日本銀行は「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」を継続し、2016年9月には、これらの政策枠組みを強化する意味合いから「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を導入しました。

### ・無担保コール翌日物金利の推移

マイナス金利政策のもと、 $-0.05\%$ 程度で推移しました。

### ・T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りの推移

日本銀行による買入や海外勢を中心とした投資家需要が続く中、3月下旬までの間、利回りは $-0.2\% \sim -0.4\%$ 程度で推移しました。その後は、投資家の需要減退等を背景に利回りは上昇し、期末には $-0.14\%$ となりました。



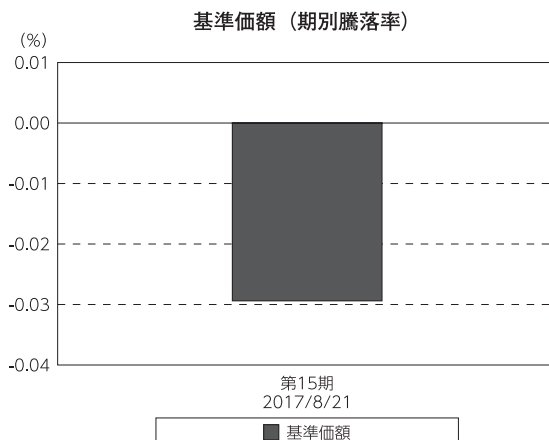
## ○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2016年8月20日～2017年8月21日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2016年8月20日～2017年8月21日)

### 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	26,957,668	26,957,639
	地方債証券	7,885,120	—
	特殊債券	18,040,131	—
	社債券（投資法人債券を含む）	16,069,442	—
			(6,738,010)
			(23,825,000)
			(13,490,000)

\*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は償還等による増減分です。

\*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

### その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	3,599,972	—
			(3,900,000)

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は償還等による増減分です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年8月20日～2017年8月21日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
		百万円	百万円			百万円	百万円	
公社債	百万円 41,994	百万円 4,092	% 9.7		百万円 -	百万円 -	% -	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2017年8月21日現在)

## 国内公社債

## (A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	4,020,000	4,031,567	22.7	-	-	-	22.7
	( 4,020,000)	( 4,031,567)	(22.7)	(-)	(-)	(-)	(22.7)
特殊債券 (除く金融債)	1,205,000	1,207,280	6.8	-	-	-	6.8
	( 1,205,000)	( 1,207,280)	( 6.8)	(-)	(-)	(-)	( 6.8)
金融債券	2,090,000	2,090,748	11.8	-	-	-	11.8
	( 2,090,000)	( 2,090,748)	(11.8)	(-)	(-)	(-)	(11.8)
普通社債券 (含む投資法人債券)	4,030,000	4,034,993	22.7	-	-	-	22.7
	( 4,030,000)	( 4,034,993)	(22.7)	(-)	(-)	(-)	(22.7)
合 計	11,345,000	11,364,590	64.0	-	-	-	64.0
	(11,345,000)	(11,364,590)	(64.0)	(-)	(-)	(-)	(64.0)

\* ( )内は非上場債で内書きです。

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社よりデータを入手しています。

\* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

## (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
<b>地方債証券</b>	%	千円	千円	
東京都 公募第651回	1.62	50,000	50,062	2017/9/20
神奈川県 公募(5年)第52回	0.26	360,000	360,089	2017/9/20
神奈川県 公募(5年)第53回	0.231	480,000	480,101	2017/9/20
大阪府 公募(5年)第86回	0.23	100,000	100,024	2017/9/27
大阪府 公募(5年)第89回	0.2	190,000	190,132	2017/12/27
京都府 公募平成24年度第9回	0.14	30,000	30,027	2018/3/22
静岡県 公募(5年)平成24年度第8回	0.236	170,000	170,059	2017/10/18
岐阜県 公募平成19年度第1回	1.87	150,000	150,496	2017/10/26
共同発行市場地方債 公募第54回	1.7	100,000	100,161	2017/9/25
共同発行市場地方債 公募第57回	1.65	900,000	905,079	2017/12/25
共同発行市場地方債 公募第58回	1.59	100,000	100,666	2018/1/25
大阪市 公募平成19年度第10回	1.74	800,000	804,416	2017/12/19
鹿児島県 公募(5年)平成24年度第1回	0.22	590,000	590,251	2017/10/31
小 計		4,020,000	4,031,567	
<b>特殊債券(除く金融債)</b>				
公営企業債券 政府保証第885回	1.7	33,000	33,414	2018/5/22
政保 地方公共団体金融機構債券(6年)第1回	0.4	70,000	70,033	2017/9/27
政保 地方公共団体金融機構債券(6年)第3回	0.4	20,000	20,034	2018/1/30
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第47回	1.5	4,000	4,020	2017/12/27
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第49回	1.5	42,000	42,274	2018/1/31
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第52回	1.6	44,000	44,360	2018/2/28
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第56回	1.4	25,000	25,228	2018/4/20
東日本高速道路債券 政府保証第10回	1.5	77,000	77,375	2017/12/21
新関西国際空港社債 財投機関債第10回	0.161	260,000	260,031	2017/9/20
首都高速道路 第11回	0.279	500,000	500,462	2017/12/20
東日本高速道路 第18回	0.387	130,000	130,045	2017/9/20
小 計		1,205,000	1,207,280	
<b>金融債券</b>				
商工債券 利付第748回い号	0.3	200,000	200,069	2017/9/27
商工債券 利付第751回い号	0.25	120,000	120,100	2017/12/27
農林債券 利付第747回い号	0.35	370,000	370,020	2017/8/25
しんきん中金債券 利付第274回	0.3	1,000,000	1,000,317	2017/9/27
商工債券 利付(3年)第179回	0.14	400,000	400,240	2017/12/27
小 計		2,090,000	2,090,748	
<b>普通社債券(含む投資法人債券)</b>				
関西電力 第400回	3.1	100,000	100,041	2017/8/25
関西電力 第458回	1.83	100,000	100,145	2017/9/20
北陸電力 第288回	1.89	240,000	240,754	2017/10/25
四国電力 第265回	1.79	300,000	300,065	2017/8/25
四国電力 第276回	0.592	200,000	200,111	2017/9/25
九州電力 第417回	0.641	340,000	340,036	2017/8/25
北海道電力 第293回	1.86	100,000	100,169	2017/9/25
北海道電力 第322回	0.3	350,000	350,348	2017/12/25
トヨタ自動車 第12回社債間限定同等特約付	0.317	500,000	500,142	2017/9/20
みずほコーポレート銀行 第31回特定社債間限定同順位特約付	0.33	300,000	300,177	2017/10/25
三井住友ファイナンス&リース 第7回社債間限定同順位特約付	0.442	300,000	301,250	2018/8/6

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券(含む投資法人債券)	%	千円	千円	
住友不動産 第84回社債間限定同順位特約付	0.388	100,000	100,196	2018/2/28
東日本旅客鉄道 第7回社債間限定同順位特約付	3.3	600,000	600,236	2017/8/25
東日本旅客鉄道 第50回社債間限定同順位特約付	1.86	100,000	100,153	2017/9/20
東海旅客鉄道 第3回	2.825	200,000	201,066	2017/10/30
電源開発 第34回社債間限定同順位特約付	0.592	200,000	200,095	2017/9/20
小 計		4,030,000	4,034,993	
合 計		11,345,000	11,364,590	

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

### 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 899,993	% 5.1

\* 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

### ○投資信託財産の構成

(2017年8月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 11,364,590	% 63.6
その他有価証券	899,993	5.0
コール・ローン等、その他	5,590,335	31.4
投資信託財産総額	17,854,918	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月21日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	17,854,918,800
コール・ローン等	5,549,998,539
公社債(評価額)	11,364,590,303
その他有価証券	899,993,268
未収利息	18,125,679
前払費用	22,211,011
(B) 負債	100,793,362
未払金	100,679,000
未払解約金	106,947
未払利息	7,415
(C) 純資産総額(A-B)	17,754,125,438
元本	17,392,173,897
次期繰越損益金	361,951,541
(D) 受益権総口数	17,392,173,897口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,208円

(注) 期首元本額は19,315,765,955円、期中追加設定元本額は2,507,553,179円、期中一部解約元本額は4,431,145,237円、1口当たり純資産額は1.0208円です。

## ○損益の状況 (2016年8月20日～2017年8月21日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	95,706,562
受取利息	98,717,375
支払利息	△ 3,010,813
(B) 有価証券売買損益	△100,546,660
売買損	△100,546,660
(C) 当期損益金(A+B)	△ 4,840,098
(D) 前期繰越損益金	406,859,951
(E) 追加信託差損益金	52,555,651
(F) 解約差損益金	△ 92,623,963
(G) 計(C+D+E+F)	361,951,541
次期繰越損益金(G)	361,951,541

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
ノムスマートプレミアムファンドハイブリッド30 (非課税適格機関投資家専用)	5,423,785,404
ノムスマートプレミアムファンドハイブリッド50 (適格機関投資家監査制限付)	4,206,288,588
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Dプライス(適格機関投資家専用)	3,161,244,481
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Eプライス(適格機関投資家専用)	2,296,160,091
日本株インカムプラス <sub>a</sub> (公社債運用移行型)1305(適格機関投資家監査制限付)	969,401,962
野村日本ブランド株投資(マネーボールファンド)年2回決算型	436,168,504
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2015-06	146,986,772
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	98,153,976
バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2014-09	98,039,216
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村米国ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	49,417,625
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623
ネクストコア	19,922,154
野村新中国株投資 マネーボール・ファンド	14,424,815
野村世界業種別投資シリーズ(マネーボール・ファンド)	10,258,341
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
野村ビクテ・ジェネリック&ゲノム マネーボール・ファンド	6,983,416
野村新米国ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	6,929,426
野村新興国消費関連株投信 マネーボール・ファンド	5,350,038
野村グローバルCB投信(マネーボールファンド)年2回決算型	3,826,372
野村アフリカ株投資 マネーボール・ファンド	3,459,024
野村新エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	3,279,122

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(マネーボールファンド)年2回決算型	3,123,334
米国変動好金利ファンド Aコース	2,952,997
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	1,937,870
野村・グリーン・テクノロジー マネーボール・ファンド	1,020,305
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768





ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチュ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261
第1回 野村短期公社債ファンド	98,261
第2回 野村短期公社債ファンド	98,261
第3回 野村短期公社債ファンド	98,261
第4回 野村短期公社債ファンド	98,261
第5回 野村短期公社債ファンド	98,261
第6回 野村短期公社債ファンド	98,261
第7回 野村短期公社債ファンド	98,261
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
第11回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,260
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Bコース	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
第9回 野村短期公社債ファンド	98,260
第10回 野村短期公社債ファンド	98,260
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)年2回決算型	98,146
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	82,780
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	80,956
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)毎月分配型	58,906
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)年2回決算型	52,622
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウィング ブラジルリアル毎月分配型	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)年2回決算型	4,908
野村高金利国際機関債投信(年2回決算型)	1,967
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)毎月分配型	1,963

## 〇お知らせ

スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2017年3月31日＞

〈「野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信」(マネープールファンド(年2回決算型)を除く)の  
お申し込み時の留意点〉

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日(以下「申込不可日」といいます。)があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2018年3月20日現在)

ファンド名 年 月	「円コース」 「米ドルコース」 「豪ドルコース」	「ブラジルリアルコース」	「通貨セレクトコース」
2018年3月	30	30	30
4月	2	2	2
5月	1、10、21、28	1、10、21、28、31	1、7、10、21、28
6月	－	－	－
7月	4	4、9	4
8月	15	15	15、27
9月	3	3、7	3
10月	－	12	－
11月	1、12、22	1、2、12、15、20、22	1、12、22
12月	25、26	25、26	25、26

※2018年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。